

# 活動実施報告書(令和4年度)

名称: 宮之浦保育所

所在地: 鹿児島市宮之浦 町 519 番地

電話番号: 099-294-2017 E-mail

代表者: 中野 香奈美 担当: 吉 布美香

1期: 4~6月 エコについて考えよう! ~エコマザーのお話と活動の振り返りからエコをみんなで考えよう~

## 取組内容

・家庭教育セミナーで九州電力のエコマザーの方に来てもらい、親子でエコについてのお話を聞く。

大型布シアター「ちきゅうをまもるココロンパ」を見て、地球温暖化や環境汚染を防ぐことの大切さに興味・関心を持つ。エコクイズを通して節電や節水、ゴミ分別の方法を具体的に考える。

## 取組結果・感想等

・子どもにもわかりやすい話でエコについて考える良いきっかけになったと思う。親子で話を聞いたので「お家でもエコの話をするようになった。」という感想がきかれた。トイレの電気をつけっぱなしだと、「CO2がたくさん出ているよ」と言う子もいた。水道の使い方も友達同士で声をかけあう姿が見られたりしている。

## 活動の様子(写真等)



2期: 7~9月 暑い季節にできるエコを実践しよう! ~節電や水の活用に取り組んでみよう~

## 取組内容

・プール遊び後、使用した水を使って野菜の水やりをしたりした。  
・使っていないトイレや保育室の電気を消したり、ドアを開けっぱなしにしないようにした。

## 取組結果・感想等

・年長児や年中児が中心になり、小さなバケツを使って自分達で水をすくい花や育てている野菜に水やりをした。エコマザーの話を覚えている子もおり、水の出しっぱなしや水量に気をつけようとしていたり、友達に伝えたりする姿も見られた。  
・節電する大切さや方法を知らせると、使っていないトイレや保育室の電気がついていることに気づいた子が率先して消し、電気の大切さに気付くことができていた。

## 活動の様子(写真等)



3期:10～12月 廃材を使ってみよう！遊んでみよう！～園で出る廃材を使って作ったり遊んだりしよう～

取組内容

牛乳パックで栗拾い遊びや、お買い物ごっこのかごバックを作る。  
保育士が牛乳パックをかごバックの形になるように切って、子ども達がマジックで描いたり丸シールを貼って模様を作った。それをかごバックの形にして栗拾い遊びやお買い物ごっこをみんなで楽しむ。

取組結果・感想等

子ども達に「毎日飲んでいる牛乳のパックだよ」と伝えこれがかごバックやペン立て、いろいろな物ができることを喜び、遊びの中で活用し工夫して楽しく遊べることが分かったと思う。

活動の様子(写真等)



4期:1～3月 エコについて知ろう！～ゴミ減ジャーとエコを学ぼう～

取組内容

市の資源政策課の方、ゴミゲンジャーの食べきりレッドと水きりブルーに来てもらい、  
①ゴミの分別とリサイクルマークについて  
②食べ残しをしないようにすることがゴミの減量へ繋がる  
という2点について話を聞いた。  
実際にリサイクルマークの中からプラスチックのマークを準備してもらった色々なプラスチックゴミから探す活動も行い、ゴミの分別の見分け方を学んだ。

取組結果・感想等

- ・ごみゲンジャーというキャラクターから話を聞くことでゴミ分別や食べ残しについて理解しやすく、関心が高まったように感じた。
- ・実際にリサイクルマークを子どもたち自身が探す活動ができたことで、リサイクルマークに対する知識を得ることができた。
- ・給食時に残さずきれいに食べようとする子どもの姿が多くみられるようになった。

活動の様子(写真等)



### 1年間取り組んだ感想・ご意見

日常の保育園生活や家庭で自分たちで取り組めるエコについて知り、節水や節電、食べ残しをしない、廃材を有効に利用して楽しむ製作活動など年齢に応じて取り組める内容を実施できた。  
子どもたちも活動に取り組む中で楽しみながらエコへの興味や関心を深めることができたように思う。  
今後も自分たちができる身近なエコ活動を意識を高めながら取り組んでいけたらと思う。





